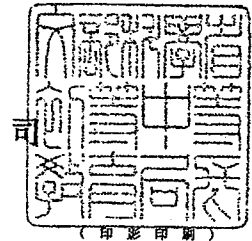


元受文科初第1017号
令和元年10月31日

各都道府県・指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国公立大学法人学長 殿
小中高等学校を設置する学校設置会社を
所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体の長

文部科学省初等中等教育局長
丸山洋



民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）への修学旅行等の実施について

民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）への修学旅行等の実施について、内閣官房アイヌ総合政策室をはじめとした関係省庁から別添のとおり依頼がありましたので、今後の修学旅行等の実施に当たって、よろしくお取り計らいますようお願いいたします。

併せて、域内の市区町村教育委員会、所管又は所轄の学校及び学校法人に対しても、お知らせいただくようお願い申し上げます。



閣 副 第 5 4 6 号
国 北 総 第 7 0 号
観 産 第 6 6 0 号
元 文 庁 第 1 0 2 6 号
令 和 元 年 1 0 月 3 1 日

文部科学省初等中等教育局長
丸 山 洋 司 殿

内閣官房アイヌ総合政策室長

	刀 禰 俊 哉 (公印省略)
国土交通省北海道局長	水 島 徹 治 (公印省略)
観光庁次長	高 橋 一 郎 (公印省略)
文化庁次長	今 里 讓 (公印省略)

民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）への修学旅行等の実施について（依頼）

2020年（令和2年）4月24日、北海道白老町に民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ。以下「ウポポイ」という。）を開業いたします。

本年9月6日に閣議決定された「アイヌ施策の総合的かつ効果的な推進を図るための基本的な方針」においては、「政府は、存続の危機にあるアイヌ語の復興に向けた取組、アイヌ文化の振興等の充実及びアイヌの伝統等に関する知識の普及啓発に関する取組に今後とも一層努める。」とされ、ウポポイについては「ウポポイは、アイヌの歴史、文化等に関する展示及び調査研究並びにアイヌ文化の伝承、そのための人材育成、体験交流、情報発信及び豊かな自然を活用した憩いの場の提供その他の取組を通じてアイヌ文化の復興に関する我が国における中核的な役割を担う。」とされているところです。

子供たちにアイヌの伝統等に関する知識の普及啓発等を図る上で、学校における遠足・修学旅行等にウポポイを活用していただくことは大変有意義なことと考えております。

つきましては、各都道府県教育委員会等を通じ、所管及び域内の市町村管下の学校等に「ウポポイ」に関する情報を提供していただきたく、格段のご配慮をお願いいたします。

※ 「民族共生象徴空間」とは、我が国の先住民族であるアイヌの歴史や文化の魅力に様々な角度から触れることができるナショナルセンターであり、愛称「ウポポイ」はアイヌ語で「（おおぜいで）歌うこと」を意味しています。

(参考)

○ウポポイポータルサイト

<http://ainu-upopoy.jp/>

・【ウポポイ（民族共生象徴空間）とは】

国立アイヌ民族博物館

国立民族共生公園

<http://ainu-upopoy.jp/about/>

・【お知らせ】

<http://ainu-upopoy.jp/information/>

・【アクセス】

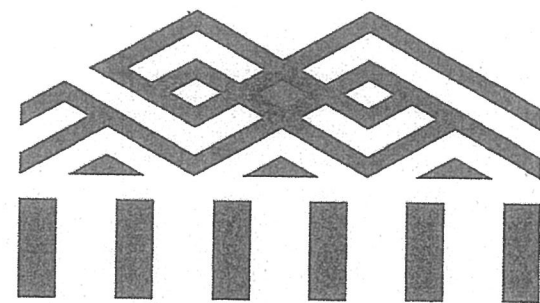
<http://ainu-upopoy.jp/#visit>

・【教育関係者のみなさまへ】

<http://ainu-upopoy.jp/education/>

教育関係者のみなさまへ

アイヌ文化に
触れる、感じる、考える。



ウポポイ

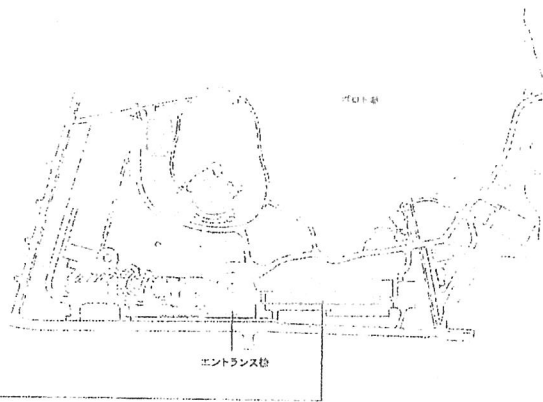
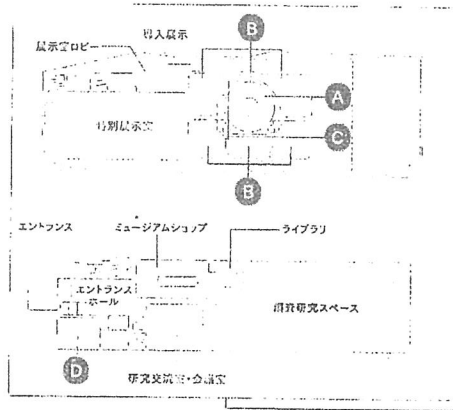
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間





アイヌが歩む。 アイヌと歩む。 ウポポイ(民族共生象徴空間)

北海道白老町の湖畔に広がる今までにないスケールのナショナルセンター。アイヌ文化の多彩な魅力に様々な角度から触れることができます。



先住民族アイヌの過去と現在を紹介し、未来へとつなぐ、アイヌを主題とした日本初・日本最北の国立博物館。



芸術・食・ものづくりなどの見学はもちろん、実際に体験することも可能。豊かな自然を活かした体験型フィールドミュージアム。

A
基本展示室の中央にあり、6つのテーマの代表的な資料が一並に会します。

B
アイヌ語のしくみやアイヌ語由来の地名などについて、音声や映像を交えて紹介します。

現代に続くアイヌの歴史のひろがりや過半を模範的にわかりやすく紹介します。

伝統に使われる道具などを通じて、カムイ(神)の考えかた、自然観などについて紹介します。

狩猟、漁ろう、採集、農耕といった伝統的な生活のほか、現代の人々の多様な仕事も紹介します。

衣食住、人の一生、音楽や踊りなど、アイヌ文化の特色や地域差を紹介します。

交易品を通じて、様々な文化や民族との交流をなどとともに、民族共生のあり方を示します。

C
6つのテーマに対応する体験キットを手に体験するだけでなく、資料やアイヌ文化について理解を深めるコーナーです。

ユネスコ無形文化遺産に登録されているアイヌ古式舞踊「ムックリ(口琴)・トシコリ(五弦琴)」の演奏などを、来場者が一体となって楽しむことができます。

伝統工芸品の製作風景の見学や来場者による製作体験プログラムを実施します。

D
階席数およそ100席のシアターでは、アイヌ文化を多様なテーマから幕間・大画面映像でわかりやすく紹介します(所要時間/約20分)。

伝統楽器のムックリ演奏体験やアイヌの食文化に触れる試食体験、子供向けのプログラムなどを実施します。

チセ(家)を再現し、伝統的儀礼や伝統的生産などアイヌの生活文化を体験できる空間です。



国立アイヌ民族博物館・国立民族共生

アイヌ文化は学びの宝庫

自然との共生を重んじてきた思想や衣食住のあり方、
生業、音楽や舞踊、交易の歴史、そしてことばなど
子どもたちの知的好奇心を刺激するたくさんの要素があります。

学びのポイント

Point 1

「主体的・対話的で深い学び」のデザインを、先生と一緒に考えていきます。

Point 2

社会科にもあつちん、理科や総合学習にもあつちん教科の学習プログラムを調剤していきます。

Point 3

来場時だけでなく、事前・事後学習を含めたパッケージ学習を組み立てることができます。



社会科に限らず、
多くの教科で
ウポポイ活用の
可能性があります。

アイヌ文化

博物館

学習指導要領

新学習指導要領における「アイヌ文化」と「博物館」

●:小学校 ●:中学校 ●:高校を指します。(小学校・中学校…平成29年3月告示/高校…平成30年3月告示) ※一部改訂しています。

社会 P.55

第2章 第2節 第2 3内容の取扱い-(3)-ウ
北方との交易をしていたアイヌについて取り扱うようにすること。その際、アイヌの文化についても触れること。

歴史総合 P.66

第2節 第2 3内容の取扱い-(2)-ウ
アジア貿易における琉球の役割、北方との交易をしていたアイヌについても触れること。その際、琉球やアイヌの文化についても触れること。

日本史探求 P.77

第2節 第4 3内容の取扱い-(2)-カ
アイヌや琉球の文化の形成についても扱うこと。

日本史探求 P.78

第2節 第4 3内容の取扱い-(2)-キ
長崎、琉球、対馬、松前藩やアイヌの人々を通して、それぞれオランダ、中国、朝鮮との交流や北方貿易が行われたことについて取り上げること。

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

● P.23

● P.24

● P.18

第1章 総則
地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実すること。

総則を受けて各教科でも博物館の活用が示されています。

● 社会 理科 総合学習

● 社会 理科 美術 総合学習

● 地理歴史 理科 共通理数 専門理数 総合探求

指導要領解説

● 社会 P.128 ● 社会
「民族共生生命空間の基本」
調や宗教などで独自性を有す
触れるようにする。

指導要領解説では、
さらにたくさんの教科で
博物館の活用が
示されています。

ウポポイでの基本学習プラン

自ら学ぶ。共に

知ると、体験したくなる。体験すると、より知りたくなる。
知的好奇心を双方向から刺激し、学びが深まります。



歴史や文化を知る



国立アイヌ民族博物館

様々なテーマで構成された展示を通じて、
アイヌ文化についての知識を深められます。



人を通して感じる



伝統的コタン

対話や交流を通じて、実際の暮らしの中で
息づくアイヌ文化を体験できます。



そこの
コース



公園とできること

学ぶ。子どもたちとアイヌ文化の未来につながる学びをめざして。

体験交流ホール
アイヌ古式舞踊やムックリ(口琴)・トンコリ(五弦琴)の演奏を賞しめるほか、茶場音響鑑賞プログラムもご用意しています。

体験学習館
ムックリ(口琴)・トンコリ(五弦琴)などに触れ、その音色を深しんだり、ムックリの製作体験プログラムもご用意しています。

工房
アイヌが伝承してきた木彫りや刺繍による文様の製作体験プログラムをお楽しみいただけます。

体験学習館
試食体験や食材加工などの学びを通じて、アイヌの食文化の奥深さを味わうことができます。

国立アイヌ民族博物館
展示室を案内するガイドツアーやスポットガイド、講演など、子ども向けのわかりやすいお話からちょっと専門的な内容まで、アイヌ文化について学ぶことのできる機会を設けます。

国立アイヌ民族博物館
基本展示室にある「子ども展示」では、子どもたちが実際に手に取って見たり遊んだり、クイズに回答するなどして、楽しみながらアイヌ文化を学ぶことのできる体験キットやワークシートを用意します。

事前・事後学習にも活用できます。

事前・事後の学習メニュー

来場時以外の機会も活用することで、学びをより深められます。

文化・歴史学習だけでなく、さまざまな学習で活用することのできる民具や教材の貸出を行います。

テレビ会議のように、学校にいないがらにウポボイを活用した学習ができるよう、学校とウポボイを結んだ双方向の遠隔授業を予定しています。

P.107 地理歴史 P.142, P.223
針」を踏まえ、先住民として嘗てアイヌの人々の文化についても



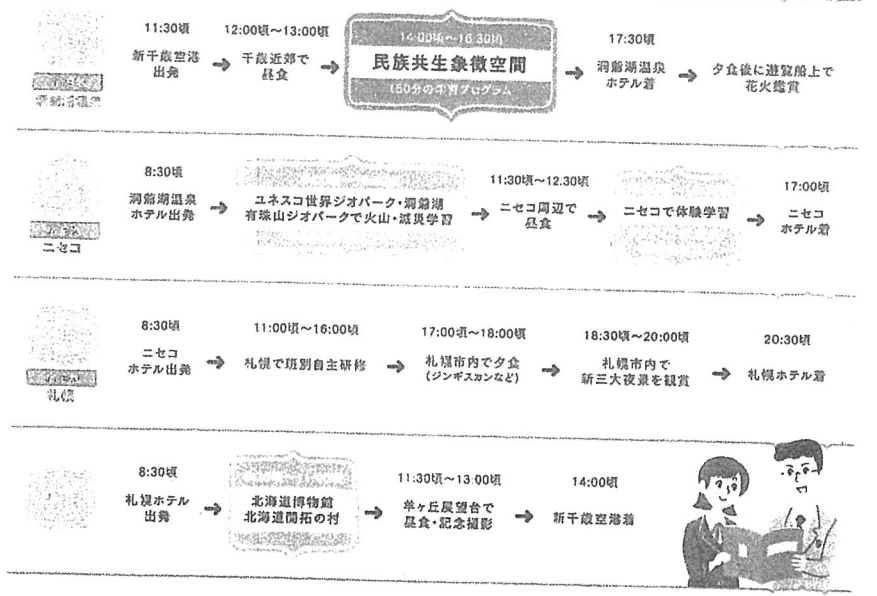
子どもたちの心に響く魅力的な学習をウポボイと一緒に考えてみませんか？

- 社会
- 理科
- 生活
- 園工
- 総合学習
- 特別活動
- 社会
- 理科
- 美術
- 技術家庭
- 総合学習
- 特別活動
- 地理歴史
- 公民
- 理科
- 共通理数
- 専門理数
- 芸術
- 専門美術
- 専門商業
- 総合探究
- 特別活動



ウポボイでの学びを、楽しい思い出とともに。

洞爺湖で火山学習・ニセコで自然体験&農業体験 / 初日午後にはウポボイ(民族共生象徴空間)へ



洞爺湖有珠山ジオパーク

長沼エリア
約78km

ニセコエリア
約78km

洞爺湖有珠山 ジオパーク
約75km

ルスツエリア
約58km

札幌市
約90km

小樽市
約125km

登別温泉
約29km

洞爺湖温泉
約75km

札幌 長沼 小樽 洞爺湖 登別 洞爺湖温泉

ニセコ ルスツ 新千歳空港

白老 登別 空間

※各エリアへのアクセスは別途お調べください。



Q&A

先生たちの疑問・不安に
答えます！

Q 昼食をみんなで食べられるところはありますか？

A 博物館1階の研究交流室・会議室(最大150名)や公園内の体験学習館(最大約400名)が空いている場合は、ご利用いただけるよう検討しております。また、体験学習館ではアイヌ伝統料理の試食体験を予定しており、昼食を兼ねることが出来ます。お天気が良ければ、芝生広場でお弁当を広げてもいいかもしれません。

Q 子どもたちは、バスを降りたあと公園内を安全に移動できますか？

A バス等の乗降場所が整備され、エントランス棟まで安全にアプローチできます。また、公園内は、基本、歩行者専用です。管理車両以外が立ち入ることはありませんので、のびのびとお過ごしください。

Q 障がいのある児童生徒がいるのですが？

A 園内の施設は基本的にバリアフリーに対応しており、誘導タイル、点滅誘導灯、多目的トイレなども設置予定です。ご心配の点がありましたら、事前にご相談ください。

Q 体調が悪くなった場合などに対応できる場所はありますか？

A 博物館、エントランス棟、体験交流ホールに、救護スペースを設ける予定です。

Q お土産を購入できますか？

A エントランス棟内のショップや博物館内のミュージアムショップで、アイヌ工芸品や博物館の展示に関連した書籍などのお土産をご購入いただけます。

Q 飲み物や軽食などを購入できますか？

A エントランス棟内のショップでご購入いただけます。団体でのご利用は想定していませんが、エントランス棟にはフードコートも整備されます。

Q 社会科の学習でしか受け入れてくれないのでしょうか？

A そんなことはありません！理科や総合的な学習はもちろん、それ以外の教科学習でも学習プログラムを用意します。また、先生とともに新たな学習プログラムを創っていただければと思います。

Q アイヌ文化をどうやって教えたらいいかわからない…

博物館をどうやって活用したらいいかわからない…

A 先生が安心してアイヌ文化学習・博物館学習に取り組めるよう学習の手引きを用意します。また先生向けの研修会やイベントなども開催する予定です。お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

開館案内

◆ 営業日・営業時間(令和2年度)

期間	時間
4月24日～7月19日	平日 9:00～18:00
9月1日～10月31日	土日祝日 9:00～20:00
7月20日～8月31日	9:00～20:00
11月1日～3月31日	9:00～17:00

◆ 休業日 月曜日(祝日日の場合はその翌日以降の平日)および年末年始(12月29日～1月3日)

◆ 入場料(税込み)

	個人	団体(20名以上)
大人	1,200円	960円
高校生	600円	480円
中学生以下	無料	無料

※博物館と公園の共通券(博物館の特別展示や一部の体験メニューを除く)

◆ 各種設備 ◆ 多言語対応 ◆ バリアフリー対応 ◆ 無料Wi-Fi

アクセス

札幌から約1時間、
新千歳空港から約40分の好アクセス。

◆ 空路

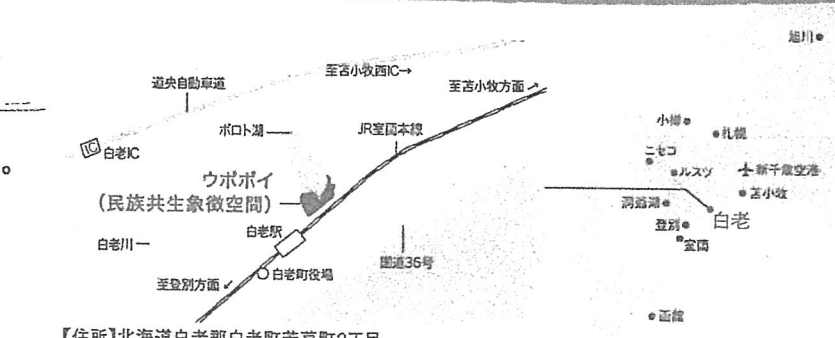
東京▶新千歳空港 約1時間40分
大阪▶新千歳空港 約2時間

◆ 道内各都市から

札幌
札幌北IC 高速道路利用で約65分
JR札幌駅 特急列車利用で約65分

新千歳空港
新千歳空港IC 高速道路利用で約40分
JR新千歳空港駅 特急列車利用で約40分

※上記時間は、目安です。乗換え時間は含まれません。



【住所】北海道白老郡白老町若草町2丁目

旭川
旭川西橋IC 高速道路利用で約2時間20分
JR旭川駅 特急列車利用で約2時間30分

西尾
大沼公園IC 高速道路利用で約2時間50分
JR函館駅 特急列車利用で約3時間

◆ 白老町内からのアクセス
白老駅から徒歩約10分
白老ICから車で約10分

◆ 駐車場
一般駐車場約240台
大型駐車場約80台

お問合せ

(運営主体)公益財団法人アイヌ民族文化財団 info@ainu-upopoy.jp TEL 011-206-7427 9:00～17:00(平日のみ)

最新情報は「ウポポイ」ポータルサイトをご覧ください。

ウポポイ 検索 <https://ainu-upopoy.jp/>

令和元年10月現在